

2024年9月末現在

事業所数	20社
被保険者数	1,485人
被扶養者数	1,435人

神戸新聞健康保険組合

神戸市中央区東川崎町1-5-7

☎(078)362-7166

http://kobe-np-kenpo.or.jp

すゝやん

No.162
2024

マイナ保険証移行の流れ

2024年10月末	全加入者に「資格情報のお知らせ」を配布
-----------	---------------------

- マイナ保険証移行に向け、保険証情報、負担割合などを告知
- オンライン資格確認未対応の医療機関では、マイナ保険証と併せて提示することで受診が可能になる

2024年12月2日	マイナ保険証移行
------------	----------

- 原則として健康保険証利用登録をしたマイナンバーカードで医療機関受診
- 以後、健保組合から保険証は発行しない
- 経過措置として現行保険証はあと1年間使用可能
- 新規加入者、現行の保険証紛失者には代用となる「資格確認書」を交付

2025年12月2日	現行の保険証が失効
------------	-----------

- マイナ保険証の未登録者に「資格確認書」を交付
- 現行の保険証は回収せず

マイナ保険証 12月2日移行

これまでお使いの健康保険証が今年12月2日、原則としてマイナンバーカードによるマイナ保険証に代わります。これまでの診療歴、薬の情報など豊富な医療データに基づく診療が受けられるほか多くのメリットがあり、利用登録のうえ活用をお勧めしています。オンライン資格確認導入済みの医療機関なら今からでも使用できます。現行の健康保険証はあと1年間に限りお使いいただけます。

**健康保険証あと1年有効
新規発行せず**

未登録者 資格確認書で対応

マイナ保険証移行に先立ち、健康保険組合の全加入者（被保険者、被扶養者）に、お使いの保険証の情報や、個人情報（マイナンバー）などを記載した「資格情報のお知らせ」を配布します。お知らせはA4用紙1枚で、三つ折りして封入のうえそれぞれの事業所経由でお渡しします。また、オンライン資格確認未対応の医療機関では、マイナ保険証とお知らせを併せて提示すれば受診できます。

◇ ◇ ◇
マイナ保険証への移行日は



使ってみよう！
マイナ保険証

◇ ◇ ◇
マイナ保険証移行から1年後の来年12月2日、現行の保険証が失効。以後は使用できません。マイナ保険証で受診してください。マイナ保険証登録をしていない方には全員に「資格確認書」を交付します。これを使って受診してください。失効した現行保険証は回収しない方針です。

マイナ保険証の利用について

マイナンバーカードを持っていない場合

お住まいの市町村などでカードの交付申請手続きを行ってください。スマホやパソコンからでも申請できます。

マイナンバーカードの保険証利用（マイナ保険証）登録

スマホ

マイナポータルアプリを利用、スマホにマイナンバーカードをかざすことで登録できます（数字4桁の暗証番号必要）



医療機関・薬局の顔認証カードリーダー

マイナンバーカードと顔認証や暗証番号で登録できます（カードリーダーの利用方法は下記「マイナ保険証を使うには」を参考に同意取得に続いて利用登録に進んで下さい）

*このほかセブン銀行ATM、市町村に設置の住民向け端末でも登録可能です

医療機関・薬局でマイナ保険証を使うには

①読み取り

マイナンバーカードを顔認証カードリーダーに入れます

②本人確認

顔認証（画面に向かい枠に顔が収まるよう位置を調整）または数字4桁の暗証番号で確認することもできます

③同意取得

過去の診療・薬剤情報を医師・薬剤師に提供すること（同意する／同意しない から選択）

40歳以上の方対象の特定健診情報の結果提供について（同意する／同意しない・40歳未満 から選択）

④受付完了

マイナンバーカードをお取りください

高額療養費制度を利用される場合、カードを取る前に限度額情報について「提供する」を選択してください

マイナ保険証登録 加入者の6割超す

利用率は低迷、活用お勧め

マイナンバーカードの保有率は今年4月末時点で全人口の73.7%。マイナ保険証の利用登録をした人はカード保有者の78.5%、全人口の57.8%となっています。当組合では登録率は60%を超えましたが、利用率でみると7%でまだ低迷しています。

利用登録はお手持ちのスマートフォンからマイナポータルアプリにアクセスして手続きできます。また病院、診療所、薬局に設置している顔認証カードリーダーや、セブン銀行のATMなどからも可能です。いずれもマイナンバーカードと暗証番号が必要で、所要時間は数分程度です。

これまでお使いの保険証の代わりにマイナ保険証を利用するには、窓口で設置の顔認証カードリーダーの所定の場所にマイナンバーカードを入れ、顔認証または暗証番号で本人確認を行います。過去の診療・薬剤情報や特定健診結果の通知について同意の有無を選択すれば受付完了となります。よりよい診療を受けるためには「同意する」を選択するようお勧めします。

情報共有で安心医療

マイナ保険証のメリット

マイナ保険証を利用し、診療・薬剤情報や特定健診結果の提供に同意すれば、別の医療機関や薬局同士で情報共有ができます。過去の病歴をもとにした総合的な診断が行えるほか、薬の重複が避けられるなど、よりよい医療が受けられます。

マイナ保険証での受診の際、限度額情報を「提供する」とすれば、医療費が高額になった場合でも「限度額適用認定証」を提出する必要がなくなり、窓口では限度額までの支払いになります。

マイナポータルにログインすれば、これまでに受けた保険医療、処方された薬の医療費情報が一覧でき、医療機関で受け取った領収書の提出が省けるなど、確定申告の医療費控除申請手続きが簡単になります。またご自身の特定健診結果もみることができます。

高額医療費対応、確定申告も便利に

マイナ保険証のメリット

・正確な情報に基づく医療が受けられる

ご自身の過去の診療情報、薬の履歴、特定健診の結果などをもとに、総合的な診断や、適切な薬の処方が可能になります。

・高額医療費の一時支払いが不要に

医療費の「限度額適用認定証」を持参する必要がなくなり、医療機関では限度額までの支払いで済みます。

・医療費控除の申請が便利に

保健医療を受けた記録や、処方された薬の記録が一目で参照できるため、受け取った領収証の保管、提出を省いて確定申告できます。

・窓口での自己負担額が減る

オンライン情報確認により医療機関の業務負担が減ると考えられることから、初診料や調剤料の窓口自己負担が減ります。従来の健康保険証に比べて初診料で20円（自己負担3割の場合は負担額が6円）安くなります。

*このほか、転職などの際にも同じカードでそのまま医療機関を受診できます。

経常収入10億円割れ

2023年度収支決算概要

2023年4月1日～2024年3月31日（単位：千円）

	当期実績	当期予算	予算対比	前年実績	前年対比
<経常収入>	977,625	999,700	97.8%	1,004,343	97.3%
健康保険収入	969,563	990,922	97.8%	995,589	97.4%
保健事業収入	3,089	4,090	75.5%	4,096	75.4%
雑収入ほか	4,973	4,688	106.1%	4,658	106.8%
<経常支出>	978,472	1,100,475	88.9%	1,015,284	96.4%
事務費	45,493	48,552	93.7%	46,110	98.7%
保険給付費	459,857	528,118	87.1%	451,713	101.8%
納付金	436,321	479,509	91.0%	480,531	90.8%
保健事業費	31,919	39,247	81.3%	32,136	99.3%
その他	4,882	5,049	96.7%	4,794	101.8%
<経常収支>	-847	-100,775		-10,941	
経常外収入	78,161	139,228		72,786	107.4%
経常外支出	13,447	38,453		14,558	92.4%
最終収支	63,867	0		47,287	135.1%

2023年度介護勘定収支

	当期実績	当期予算	予算対比	前年実績	前年対比
収入	150,160	151,534	99.1%	153,923	97.6%
介護保険料	142,962	144,136	99.2%	151,029	94.7%
繰越金	7,198	7,392	97.4%	2,894	248.7%
その他	0	6	0.0%	0	
支出	141,566	151,534	93.4%	146,725	96.5%
介護納付金	141,559	143,117	98.9%	146,691	96.5%
保険料還付金	7	50	14.0%	34	20.6%
その他	0	8,367	0.0%	0	
収支	8,594	0		7,198	119.4%

健保組合23年度決算

被保険者の減少響く

神戸新聞健康保険組合の2023年度収入支出決算がまとまり、7月の定例組合会において全会一致で承認された。経常収入9億7762万5000円に対し支出は9億7847万2000円となり、84万7000円の経常赤字となった。被保険者数が大きく減少したことを受けて保険料収入が落ち込んだが、高齢者医療の納付金が前年を下回り、経常収支の赤字幅は前年より改善した。医療費にあたる保険給付費は微増だった。経常外の補助金、交付金収入などを含めた最終収支では6386万7000円の黒字となり、全額を別途積立金に繰り入れた。

医療費は前年並み

収入

経常収入の大部分を占める健康保険収入は9億6956万円（前年比2602万円減）。

被保険者数が前年比で3・

3%の大幅減となったことが

要因。2020年度から減少

傾向だったが2000万円を

超す過去にない落ち込みとな

った。今年度の予算段階の数字

では被保険者数についてさ

らなる減少幅としており、今

後は加速度的な収入減も懸念

されている。

基礎数字でみると平均標準

報酬月額額は52万2371円

（同4018円増）、総標準賞

与額5億9288万円（同9

01万円減）、平均被保険者

数1564人（同53人減）。

経常外収入7816万円に

は組合事務運営上の支払金不

足を補うため、別途積立金か

ら引き出した3000万円が

含まれている。このため実質

的な最終収支は3386万円

といえる。

支出

被保険者や被扶養者の医療費に当たる保険給付費は4億

5985万円（前年比814

万円増）。コロナ禍の影響を

受けた20年、21年は3億円台

だったが、前年（22年）には

4億円を突破しており、コロ

ナ前と同規模の水準に戻って

いる。

医療費の内訳は、家族を含

めた療養費が2億9730万

円（前年比724万円減）、

薬剤費が9837万円（同9

52万円増）。

納付金の内訳をみると、前

期高齢者納付金は2億568

万円（同4709万円減）、

後期高齢者支援金が2億30

63万円（同287万円増）。

納付金が保険給付費を下回る

のは3年ぶり。

人間ドックや保健指導費用

などを計上する保健事業費に

関しては3191万円（同22

万円減）とほぼ横ばい。

別途積立金9億円台後半に

保険料率、収支、別途積立金残高の推移
(金額単位は1000円)

	保険料率	経常収支	最終収支	別途積立金残高
2013	7.7	-156,382	-141,426	205,118
2014	8.1	-42,803	45,989	251,107
2015	9.0	61,307	74,481	325,588
2016	9.0	-24,890	-11,935	313,653
2017	9.0	-93,252	-52,507	261,146
2018	9.5	189,016	213,142	474,288
2019	9.5	86,750	120,762	595,050
2020	9.5	234,148	241,888	836,938
2021	9.5	47,820	79,378	916,316
2022	9.5	-10,941	17,287	933,603
2023	9.5	-847	33,867	966,908

*最終収支に別途積立金繰り入れは含まず

保険料率は 9.5%維持へ

23年度決算の黒字額6386万円を積み増した結果、当組合の別途積立金は9億6690万円にまで増加した。積立金残高は健保組合財政が悪化した17年度末には2億6000万円台まで落ち込んだが、18年度に保険料率を引き上げて以降は黒字額を積み

介護保険

介護保険勘定は収入1億5016万円(同376万円減)、支出は1億4156万円(同516万円減)。収支の残金は859万円で、全額次年度への繰越金とした。国から示された23年度の介

護納付金見込み額は1億4311万円(同519万円減)。見込み額が減ったことを受け、介護保険料率を前年の1・78%から0・08ポイント引き下げ、1・70%とした。この結果介護保険料収入は1億4296万円、介護納付金支出は1億4155万円となった。

◆口腔ケアで歯ブラシ配布、アンケート実施

歯周病予防など口腔ケア、歯科健診に関心が集まっていますが、健保組合では被保険者全員に口腔ケアの大切さを記したパンフレット、お試しの歯ブラシを配布します。パンフのQRコードを通して

アンケートも実施、どのようなサポート需要があるのか調べ、保健事業に活用します。送付は11月を予定。

女性被保険者を対象にした乳がん自己検診手袋「ブレストケアアグラブ」、ジェネリック薬品に切り替えた場合、自己負担が大きく減る人への「ジェネリック差額通知書」、節目の年齢を控えた39歳、49歳、59歳の被保険者を対象に、

今後の健康づくりに役立つ「マイヘルスレポート」配布も例年通り行います。

<オススメです 人間ドック個人予約>

- ① 希望する受診施設に申込者が直接連絡
- ② その際、必ず神戸新聞健康保険組合としての予約と伝える
- ③ 予約が取れた場合、確認FAXを健保事務局から送りますと伝える
- ④ すぐに健保組合事務局(078-362-7166)まで連絡
- ⑤ ドック受診申込書に記入の上、事務局に提出
- ⑥ 健保事務局から受診施設に確認FAX送信、正式な予約となる

(注意) 申込書提出の手続きがない場合は人間ドック補助の対象にはならず、受診料は全額、申込者が受診施設に支払うことになります。

公告

健康保険法第47条2項に規定する神戸新聞健康保険組合の2024年9月30日現在の平均標準報酬月額を、次のとおり公告します。

平均報酬月額31等級530,000円

退職後、任意継続者として神戸新聞健康保険組合に加入されている方は、平均標準報酬月額または当人の従前の標準月額のうち、いずれか低い額で保険料を算出します。適用は2025年4月からです。以上

◆秋の定期健康診断案内◆

春に引き続き、男女入れ替え時間

グループ全従業員を対象にした「2024年度秋季定期健康診断」を10月に実施します。

神戸本社では今春の健診から、男性と女性の受診時間の間に30分の「入れ替え時間」を導入しています。秋も引き続き設定して円滑な健診実施

を図ります。これまでとは男別の受診時間が少し変わっていますのでご注意ください。例年通り9、10月の人間ド

ック受診者は、その結果をもって秋の定期健康診断の代用とできます。ドック受診結果表のコピーと問診票を健保組合まで提出してください。

2024年秋季健康診断日程

神戸新聞本社

10月21日(月)～25日(金)

21日	男性	13:30～16:30	女性	9:30～12:00
22日	男性	9:30～12:00、15:30～16:30	女性	13:30～15:00
23日	男性	9:30～12:00、13:30～15:00	女性	15:30～16:30
24日	男性	9:30～10:30、13:30～16:30	女性	11:00～12:00
25日	男性のみ	9:30～12:00、13:30～16:30		

西神製作センター

10月8日(火)～11日(金)

8日	男性	15:00～17:00	女性	14:30～15:00
9～11日	男性のみ	15:00～17:00		

阪神製作センター

10月21日(月)、28日(月)

21日	男性	16:00～17:00	女性	15:30～16:00
28日	男性のみ	15:30～17:00		

2024年春季健康診断まとめ

◆2024年春季定期健診受診率

	対象者	受診者	受診率%	23年秋%	23年春%	
神戸新聞	715	698	97.6	96.8	97.3	
	被保険者	691	687	99.4	99.0	99.3
	未加入者	24	11	45.8	45.2	48.4
輸送センター	72	61	84.7	73.9	87.1	
	被保険者	39	39	100.0	100.0	100.0
	未加入者	33	22	66.7	14.3	63.6
神戸新聞事業社	60	59	98.3	100.0	100.0	
KCC	27	27	100.0	96.3	100.0	
健保組合	2	2	100.0	100.0	100.0	
ラジオ関西	46	45	97.8	96.0	100.0	
サンテレビ	141	129	91.5	84.3	86.4	
デイリースポーツ	83	82	98.8	95.5	95.4	
販売開発センター	2	2	100.0	-	-	
サン神戸	18	18	100.0	100.0	100.0	
	総合印刷	156	132	84.6	82.7	84.0
	被保険者	126	126	100.0	100.0	100.0
未加入者	30	6	20.0	9.7	13.3	
神戸新聞興産	19	19	100.0	100.0	100.0	
総合折込	27	27	100.0	96.4	100.0	
文化財団	3	3	100.0	100.0	100.0	
厚生事業団	2	2	100.0	100.0	100.0	
京阪神エルマガ	73	67	91.8	-	90.4	
地域創造	30	30	100.0	100.0	100.0	
新聞会館	12	12	100.0	100.0	100.0	
DSクオリティ	47	47	100.0	100.0	100.0	
PAGE	3	3	100.0	100.0	100.0	
任意継続	40	21	52.5	68.2	50.0	
合計	1,578	1,486	94.2	93.3	93.6	

※昨年の秋季定期健康診断、京阪神エルマガは実施せず。輸送センターは夜勤者のみ実施。販売開発センターは今年の春季から実施。

受診率は94.2%にアップ

2024年春季定期健康診断の結果がまとまり、対象者1578人のうち健診受診者は1486人で受診率は94.2%。前年春と比べて0.6ポイント、秋からは0.9ポイントの上昇だった。

2024年春季定期健康診断の結果がまとまり、対象者1578人のうち健診受診者は1486人で受診率は94.2%。前年春と比べて0.6ポイント、秋からは0.9ポイントの上昇だった。

健康診断の有所見率推移 (2019年春～)

年度	19年春	19年秋	20年春	20年秋	21年春	21年秋	22年春	22年秋	23年春	23年秋	24年春
有所見率	54.7	51.7	56.8	52.5	57.4	52.2	56.9	53.2	56.4	54.7	57.4

有所見率は検査項目の多い春季健診の方が高くなる傾向にある。検査項目別の上位3項目は昨年春と変わらず、①

肝機能(21.9%)、②血圧(19.0%)、③心電図(15.7%)だった。

創造、新聞会館、DSクオリ

とめ始めた16年秋以降では21

7%)だった。